

優良工事等施工者事務所長表彰 藤井組、友田建設が受賞

—近畿整備局京都管轄—

近畿地方整備局京都管轄事務所の「二十一年度優良工事等施工者事務所長表彰式」が十七日、左京区の京都第二地方合同庁舎3階会議室で開かれた。表彰を受けたのは、「京都上労基建築工事(中京区)」を施工した(株)藤井組(伏見区)、「福知山税務署庁舎改修工事(福知山市)」を請け負った友田建設(兵庫県豊岡市)の二社。二十年度に完成した工事の中から工事成績等が特に優秀であったとして今年度の事務所長表彰を受賞した。両社とも無事故で工期内

に品質も良好に工事を完成させたうえ、(株)藤井組は住民説明会や庁舎見学会などを通じて近隣住民とのコミュニケーションを積極的に図り、工事関係者全員で週一回、工事現場周辺の清掃活動を実施したことなどが評価された。友田建設(株)は確定申告期間中で来庁者も多いなか、施設管理者や近隣住民との調整を積極的に図った点などが評価された。

式典には、(株)藤井組の藤井正代表取締役、中井貞法工事部長、藤田浩之営業部長、友田建設(株)の友田匡則専務取締役、浜好君氏(現場担当者)、江中敏郎氏(営業担当者)が出席。京都管轄事務所の磯田延一所長から藤井代表取締役、友田専務取締役に表彰状がそれぞれ手渡された。



表彰式に参加した関係者(前列中央は京都管轄事務所の磯田所長)

磯田所長は、「みなさんは表彰という大きな実績を残される。今後業界の模範となる企業として技術の向上、発展に取り組まれるとともに、労働災害防止対策にもなお一層邁進していただき、建設産業の健全な発展にご尽力いただきたい」と話し、両社の今後のさらなる活躍に期待を寄せた。受賞者を代表して(株)藤井組の藤井代表取締役は、「建設業を営む者にとって国の仕事をすることは非常に名誉であり大きな喜び。その中で表彰を受け、今までやってきたこと、これからやるうとするに対して大きな勇気とエネルギーをいただいた。建設業を取り巻く環境は厳しいが、今日の喜びを忘れることなく邁進していきたい」と感謝の意を表した。式典の後、両社と同事務所関係者が歓談し、公共工事の品質向上などについて受注者、発注者それぞれの立場から意見交換した。



藤井組の藤井代表取締役



友田建設の友田専務取締役



藤井組が施工した京都上労基建築工事